

会 議 録	
会議名	第24回日野市地域公共交通会議
日時	平成28年 8月18日(木) 10:00から11:30まで
会場	日野市役所本庁舎505-1会議室
出席者	委員 別紙のとおり
	事務局 都市計画課 岡田課長、壁巢課長補佐、高橋主事
議題	<p>議事</p> <p>(1) 平成27年度予算・決算について(協議事項)</p> <p>1) 平成27年度補正予算(第二回)(案)</p> <p>2) 平成27年度決算(案)</p> <p>(2) 平成27年度利用状況について(報告事項)</p> <p>(3) 平成28年度事業について(報告事項)</p> <p>(4) その他(報告事項)</p>
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ(会長)</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) 平成27年度予算・決算について(協議事項)</p> <p>1) 平成27年度補正予算(第二回)(案)</p> <p>事務局から説明(資料1)</p> <p>2) 平成27年度決算(案)</p> <p>事務局から説明(資料2)</p> <p><意見、質問等></p> <p>特になし</p> <p>(2) 平成27年度利用状況について(報告事項)</p> <p>事務局から説明(資料3)</p> <p><意見、質問等></p> <p>委員</p> <p>先日、日野高校の生徒会役員と市長が話す機会があった。その中で、僕らもバスを利用したいが、料金が高いので利用でいないとの話があった。また、大学</p>	

生と話していてもボランティア活動をやりたいが交通費が負担になるとの話があり、ミニバスの料金が他のまちのように均一料金であると非常に有難いとの話があった。

ミニバスのメインの利用者がシルバーパス利用者ということもあり、もし、単価を下げて利用者数を増やし折り合いを見て収入を上げていくような検討余地があればこのような話も検討してみてもいいか。

⇒料金については利用者からワンコインでというようなご要望もいただいています。

周辺地域のいくつかの市のコミュニティバスでとられているワンコインの料金体系においては、シルバーパスが使えない等別方面の利用者からは使いづらいという話もある。その中で昨今、ワンコインの料金体系をとっている市では、やはり料金を赤字幅がかなり増えているので、料金体系の見直しというところで、運行距離制に移行していく流れのようです。

全国的に見れば、日野市の状況とはかなり違いますが、利用者離れが進んだところで一律 200 円（それまでは最長距離で 1000 円以上の料金となっていた）を実施し、利用者が戻ってきて自治体の補助額が少なくなったという例もあるようです。しかし現状では日野市においては料金体系の見直しは考えていません。

（事務局回答）

委員

一例で紹介したということで利用者増に向けた取り組みとして今後機会があれば参考として貰いたい。

委員

ワゴンタクシーの利用者は決まった方が多いのか。

⇒常連客の方が多いです。ワゴンタクシーの利用状況は、座席数分しか定員が無いのでバスと比べ少なく、冬季の降雪による運休や、残雪による運行区間の短縮など利用状況を数値化した時にかなり影響される。ワゴンタクシーは改善すべきものはいくつかあるが、身近な改善策として気象状況等で運休や運行ルートの変更が生じたときなるべく早く復旧することを考えていきたいと思いません。

（事務局回答）

委員

ミニバス三沢台路線、落川路線、特に落川路線はかなりの割合で前年度から利用者数が回復しているがこの要因は何か。

⇒ご質問の2路線は市域東部を運行しておりますが、先の説明にもあったように川辺堀之内路線のように豊田駅北口のイオンモールの開業、沿道の区画整理の進捗のような明確な要素があるわけではなく、まだ分析が終わっておらず要因をつかんでおりません。

(事務局回答)

委員

この辺がわかれば次に生かせると思うのでぜひお願いします。

(3) 平成28年度事業について(報告事項)

事務局から説明(資料4)

<意見、質問等>

委員

資料4の1頁ミニバス南平路線の一部経路の営業路線化についてですが、今回予定されているのは午後の便だけですか。今後午前の便について高幡不動駅、南平、北野街道口というようなルートで運行を考えているのか。

⇒10月に実施した後、利用状況等の推移を見届け検討していきたいと考えております。

(事務局回答)

委員

豊田駅南口ロータリー新設に伴う各種検討について、別図の豊田駅南口ロータリー暫定平面図では、バス停が1箇所であり、ミニバス川辺堀之内路線と一般路線バス1路線が乗り入れることになっているが共用していくということか。また、ワゴンタクシーの停留所はどこになるのか。

⇒バス停は共用することになります。ワゴンタクシーの停留所が明示されていないのは、現在警察と調整中であるためで、図面の北西の角(図面左上角)で調整しております。

(事務局回答)

委員

この図面に新たに加わるということか。

⇒そのとおりです。

(事務局回答)

委員

ミニバス南平路線の一部経路の営業路線化で、新規路線部分にはバス停はできないのか。

また、所要時間はどうか。

⇒新規経路上に2箇所程度バス停の新設は考えているが、当該部分は現在東京都により拡幅工事を実施中であり、警視庁等の関係機関との調整で、現在の北野街道が狭いことも有り、工事完了後に設置するよう指導を受けています。設置位置については、1箇所は大きなマンションの前にある南平大坂公園前、もう1箇所は坂を上り平橋の西側に医療施設が入った建物が最近できており、その前を予定しているが、丁度坂を上りきった場所のため、安全面から東側に若干ずらして設置することになると思われます。

所要時間は、みなみが丘の方が既設ルートもしくは新設ルートで高幡不動駅に向かった場合ほぼ10分前後で到着し変わりません。この地域の方は、既設ルート、新設ルート共に40分間隔での運行なのでどちらかを利用すれば20分間隔で高幡不動駅へ向かうことができるということです。料金も同一となります。

(事務局回答)

委員

新しいバス停は、車道にそのまま止まるのか。あるいは歩道側に切れ込む(バスベイ)型となるのか。

⇒目下警視庁と調整中です。決まり次第報告いたします。

(事務局回答)

(4) その他(報告事項)

事務局より説明(資料5)

<意見、質問等>

特になし

<事務局より事務連絡>

次回会議は、来年2月から3月にかけて第25回の会議を予定しています。